



19940808  
[9404]  
総13号  
発行 桂坂  
自治連合会  
広報編集部

桂警察による「桂地域安全パイロット地区活動」の一環として、従来の防犯相談員制度が解消され、桂坂地区にも新しく防犯推進委員制度が発足し、二〇名の委員委嘱が行われました。

これを受けて、去る七月三日、第一回の協議会が開催され、桂警察の原防犯課長、西口大枝派出所長の出席のもと、少年補導委員三名を含めた一九名が地域の安全強化のための自主防犯活動の在り方について熱心に討議を行いました。

桂警察からは、最近の犯罪事例、特に青少年によるシンナー非行、自転車・オートバイ盗などが増加する傾向にあることの説明とともに、安全だと思われる桂坂学区内の犯罪事例についての警告も行われ、引き続き出席者による討議の結果、左記のような意見集約を行って、第一回会合を終了しました。

(1) 夏期の学休シーズンに入り、シンナー非行、暴走族類似行為など青少年非行の増加傾向に鑑み、少年補導委員会の地域活動と連携を密にし、地域の安全強化に積極的に関与する。

(2) 地域の犯罪予防のためには住民全体の理解、協力が不可欠であり、各自自治会の会報などを通じて、防犯情報等の周知徹底を図るとともに防犯推進委員制度の認識向上に努める。

(3) 桂坂地区派出所の早期設置の働きかけを行うとともに、巡回パトロールの強化を要請し、交通災害を含めた、安心できる街づくりに向け努力することを再認識する。

なお、各委員の自宅には「防犯推進委員」を示す標示板がかかっていますので積極的にご利用ください。

泥濘のぬい  
登みよい衛を!

I: 空き巣や侵入泥を  
防ぐには?

大枝派出所管内では、平成四年に二八件、五年に二五件の「侵入盗」が発生しました。

網戸だけや、施錠していない箇所、雨戸の閉っていない家などは、大そうな手間もかけずに侵入できるのです。格好の狙いどころのようです。下見にも来ますから、不審な人物・車を見られた時には番号を控えて、一一〇番通報してください。

この桂坂は防犯意識が割に高いといわれますが、日頃から近所同士、気楽に声をかけ合って、つながりを密にしておくことが大切です。しばらく留守にするような時は、ちよつと声をかけてその旨隣に伝えておくことなども、「侵入盗」を防ぐ基本です。

防犯灯・門灯などで明るい街並み、垣根越しに挨拶しあえるような家のたたずまい、新しい街だからこそできることも知れませんが、みんなでつくりますように

安心の街を!

II: 「車上狙い」の  
被害を防ぐには?

最近、駐車場や路上駐車

の車に被害が目立つそうです。施錠していない車はもちろん、施錠していてもガラスを割り、また錠をこじあけて中の物を狙います。要は、中に何も「物」を置かないことによります。

「悪徳商法」の被害を防ぐには、次のような点にご留意ください。

(1) 簡単にドアを開けずにご用件で? とまず聞いて下さい。

(2) 二セの、また似たような制服、そしてデタラメな話の興味、これがクセものです。例えば「消防署の指導で参りました」「郵便局のものですが」「MTTから来ました」「水道局の検査です」など、用件の告げ方もそれらしく、また様々です。「町内会の役員ですが」といつて新しい入居の方を狙う厚かましいものもいるそうです。

役所などがこのように各家庭を訪問し、物品販売をすることはありませぬから、身分証明書の提示を求めたり、隣近所で連絡をとりあつたりすることが大切です。

勇気をもってはっきりと「要りません」——これが大切です。「しつこいな」と思ったら警察へ一一〇番。また、書類に、簡単に名前を書いたり、印鑑を押しつたりしないこと。書類の興味をよく読む、あるいは家族・知人に相談する、この慎重さが被害から身を守ります。

示を求めたり、隣近所で連絡をとりあつたりすることが大切です。

(3) 勇気をもってはっきりと「要りません」——これが大切です。「しつこいな」と思ったら警察へ一一〇番。

(4) また、書類に、簡単に名前を書いたり、印鑑を押しつたりしないこと。書類の興味をよく読む、あるいは家族・知人に相談する、この慎重さが被害から身を守ります。

(5) うっかり不要のものを買われたような場合は「クーリング・オフ」の制度があります。

クーリング・オフ

これは、ついでに不要なものを買ってしまつた時、一定の期間であれば違約金なしで契約の解除ができる制度のことです。例えば、訪問販売の場合は8日間。「契約書をもらつていない時」や「この期間にウソの記載がある時」などは、期間が過ぎても解約できます。

しかし「消耗品を使った場合」「三千円未満の現金取引の場合」などはクーリング・オフはできないそうです。相談は、消費者センターへ ☎ 03-5611-0100

我々の「ぼぶら自治会」は、サンシティ桂坂のマンションの住民によつて構成され、現在、二一〇世帯が入会しています。

会則には、「会員相互の親睦を図る」と書かれています。しかし、あまりにも世帯が多いため、会員の親睦を図ることも少なく、活動への参加も一部の方に限られているのが現状です。

そこで、いかに自治会員の目的を自治会に注いでもらい、参加してもらふかという点で、自治会最大の行事「夏祭り」の企画を立て、役員一同で何度も検討を重ねてきました。

今年、夜には模擬店を出し、ビンゴゲームや一六ミリのアニメ映画の鑑賞会をメイン

お詫びと訂正  
広報「桂坂」第十二号、「バレーボール大会」の記事のタイトルは、「アタックナンバー」はぼぶら自治会の誤りでした。関係各位に訂正してお詫びします。

編集部

ぼぶら自治会

テーマとして、親子で一緒に祭りに参加してもらい、夏の夜を楽しんで過ごしていただければと思います。

ところで、ぼぶら自治会の自慢できることは、年齢層が比較的若いということもあつて各種スポーツ大会で好成绩をおさめていることです。七月のバレーボール大会においては見事に優勝しました。

秋の区民大運動会も大きなパワーが爆発することを期待しています。

最後に、これからも自治会の益々の発展と会員相互の親睦が深くなっていくことを望みながら、自治連合の活動にも協力させていただき、住みよい桂坂の町の発展に繋がればと思います。

柳原 徹

介護機器などに関する  
相談コーナー

ふれあい会館二階にある介護機器展示室の相談コーナーでは、京都福祉介護用品協会の方による用品の説明レシタルの取り次ぎ、改訂工事の取扱業者の紹介などの相談を受付けています。

毎週土曜 一二時〜五時

# イギリスで学んだこと

忍 浅湯 協議会 福祉社会 桂坂

毎日の暮らしの中で、福祉という言葉を聞いたり聞いたりしない日はありません。でも、この福祉という考え方そのものは、歴史的には比較的新しいものです。

広辞苑によると、福祉は「幸福」とあり、英語でいう「welfare」(よき幸せな状態)と合っています。

私は人とお話する時、福祉とは「しあわせづくり」ということを常に念頭において、進めることにしています。

そしてそのルーツは、やはりイギリスに求めることができると思います。

近世、産業が発展して、社会が豊かになる反面、貧困に陥る人たちが出て、この状態を放置することができないと「救貧法」の立法

(1601年)を図ったり、近くではベヴァリッチ計画(1942年)で「ゆりかごから墓場まで」に生涯に亘って生活を保障することを考え、政策として、世界に先立って実行に移しました。

イギリスでの研修は、ロンドンのWalham Forest区の社会福祉事務所で、地区の福祉政策を学び、

重度と軽度の痴呆性老人ホームをそれぞれ見学しました。

高齢化と、高齢者の増加に伴う費用の負担と、将来は、施設による福祉から在宅の福祉へ移行せざるを得ないこと、イギリスには、インド、パキスタン、トルコその

他の人々への援助問題があり、我が国同様、多くの問題をかかえています。

でも福祉先進国といわれる国だけあって、老人福祉をはじめ、総ての福祉に対しての基本的な考えは進んだものがありました。

ただ、国の財政事情が悪いためかなり制約された福祉になっていたように感じました。

我が国の福祉についての考え方や施策はイギリスには後れていますが、ただ財政的な面では、遙かに豊かです。その意味で、日本の福祉が進んでいるように見えるのではないのでしょうか。

今豊かな時に、紳士の国イギリスに多くのことを学び、更に福祉(生活面でも気持ちの面でも)が進むよう、心がけねばならないと思います。

(了)

## たのしかった

### サマーキャンプ

桂坂小四年(男)

二十九日金よう日、ぼくは、大きな野せのキャンプ場にキャンプをしに行きました。りよく道の前でバスに乗って一時間くらいで着きました。そして十五分くらい山にのぼると、水道場があって、そこでお弁当を食べました。

水着に着がえてプールに入りました。ぼくは、古っぱいプールかなと思ってましたが、新しいプールでした。そして、キャンプ場のるんるんという人が休そ

うを教えてくださいました。その後、とびこまないように入りました。最初は、平泳ぎをしました。辺りを見る。みしま君がいたので水の中からは顔を出すと、口をあげながら笑っていたのでぼくまでうれしくなりました。

夕方になりました。ごはん作りです。ぼくは火をつけた。最初はなかなか火がつかなかったけれど、親委員さんがつけてくれました。するとぼくはちと木が

わると、ねる時間です。ぼくは、こうふんしてねられました。熱くなってきました。煙がいつぱい出てきた。目のお母さんで、次にねたのが班長、安田君、こまみや

た。思った。ガスコンロなら煙が出ない。ここは木もやしているのけむりが出ると、みしま君がいたので水は思いました。そして野菜と肉を切り、最後にカレーを入れて完成です。

それからは終わる。と、キャンプファイヤーです。「もうじゅうがりへ行くよ」というゲームが一つも楽しかった今年

のキャンプでした。

## 少補・サマーキャンプ

### 円座づくり

#### チャレンジ

真夏日の続く中、七月二十九・三〇日に大阪能勢の青年野外活動センターで少補のキャンプを行いました。

当日は、小中学生七八名、親委員二九名、学生班七名の計一四四名で二台のバスと乗用車に分乗して出発。

車中では学生班の指導のもとキャンプに歌う曲の練習などをして、約一時間で到着。昼食をとる場所まで、ハイキング気分自然歩道をのぼって行きました。

重いリュックをかかっていた子供もいましたが、いざ昼食となると元気ももりもり。学生班のチエックがきびしくなかなか食事のできない班もありましたが、まずは食事の歌を合唱して腹ごしらえ。

午後の行事はプール遊びです。現地の指導委員の注意を聞いた後、プールに入りました。山の中のプールのこと、多少水は冷たかったけれど、遊ぶ時間が足らなくなる程でした。おやつ

のスイカを食べた後、自分たちの寝ぐら(今回はロッジ)に行き、すぐに夕食の準備に入りました。

二日目のプログラムは円座づくり。最近ではあまりお目にかからなくなった荒なわを使って円座を作りま

す。現地の指導員のもと、なわに紐をくくりつけて丸く組みますが、紐を固く結べない子もおり、普段の生活が伺われます。それでもみんな一生懸命に作り上げましたので、作品を見てあげてください。

円座づくりの後、屋食のパンを食べました。クラフト作りに熱中しておなかのすいた子も多かったよう。朝食のおにぎりにさかんに手を伸ばしていました。

ひとしきり遊んだのち、退所式で、支部長より四年生から中学生まで学年を通して一つの班で協力してキャンプを過ごせたことのおすばらしさ、来年のキャンプを楽しみにしているということばがあり、バスにて帰路につきました。

桂坂支部 総務班長 奥崎 和史

入門講座 対象 数名以上のグループ 定員 二〇名まで

初級講座 対象 二〇名

開催 毎週 月・水曜日

二時間程度

開催 第二・四金曜日

対象 なたでも

を学びます。

定員 二〇名

◆受講料は両講座とも無料 ◆申込 希望日の一週間前

# 夏まつり

8月20日  
(土)



も とも て は ない ち ら ん め



か っ て う れ し き は ない ち ら ん め



ま け て く や し き は ない ち ら ん め



**ひいらぎ自治会**  
■ 香りの花公園  
バザール 2:00~4:00  
模擬店 5:00~8:30  
ギター演奏 7:00~8:00  
山本幸二氏



**つばき自治会**  
■ プラザパーク  
バザール 1:00~2:00  
模擬店 6:00~8:30  
子供映画大会 7:00~8:30



(A) ふ る さ と



(B) ふ る さ と

楽しい  
夏まつり  
桂坂小六年  
山田みちる

夏まつりは、夏休みの楽しい行事です。いろいろな遊びをしたり、ふくびきをしたり、食べたりします。去年のかえでの夏まつりでは、バードテーブルという、小鳥のためのエサ台を作りました。のこぎりやくぎを使って、木で作りました。むずかしいなあと思っただけ、おとなのたちが手伝ってくれたり、教えてくれたので、思ったよりもうまくできました。持って帰って庭の木の所に置きました。今も置いてあります。

夜になると、いろいろな食べ物のお店が出ます。私はフルーツをいつも買います。去年は、子供の夜店がもう少し良かったです。毎年、子供のプログラムが変わるので、何かあるか楽しみです。今年は染色遊びというのをやります。去年なかつたヨーヨーつりもあります。私は六年生なので、子供の券をもらえる最後の年です。さんねんです。

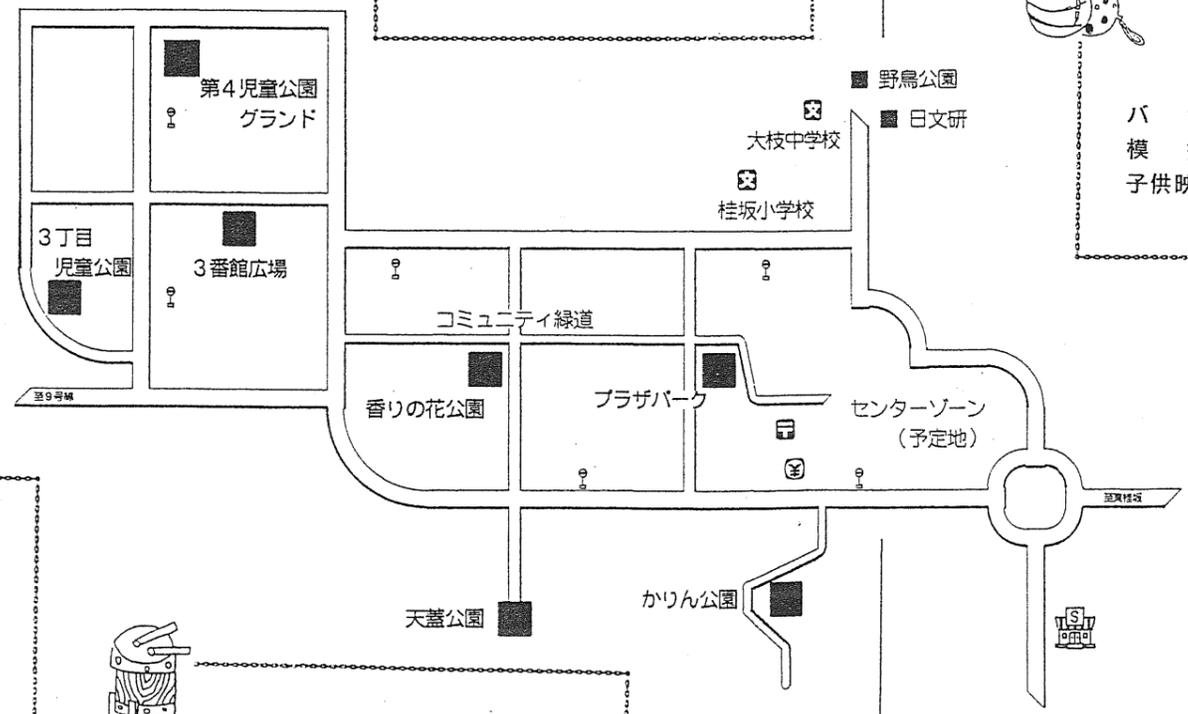


**あかしあ自治会**  
はなみずき  
■ 第4児童公園グランド  
模擬店 5:00~10:00  
厚生園野菜販売 4:00~



**ぼぶら自治会**  
■ 3番館広場  
模擬店 6:00~9:00  
16mm映画会  
ビアガーデン

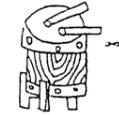
ふれあいの里



**しらかば自治会**  
■ 3丁目児童公園  
模擬店・ゲーム  
子供発表会



**さつき自治会**  
■ 天蓋公園  
バザール 3:30~5:30  
模擬店 5:30~8:00  
各種ゲーム



**かえで自治会**  
■ かりん公園  
模擬店・夜店 5:30~  
ふれあいの里コーナー  
よかろう太鼓 7:00~7:30

■ 当日券は、各自治会とも若干あります  
■ 雨天の場合は、「決行」か「翌21日に順延」が各自治会によってちがいます。

ちゃんと言いや下駄の新しいのも揃っている。「明日からお地藏さんや！」と思うと嬉しくって寝られない。

私の育った西陣では格子の家が建ち並び、道幅は狭く、町内五六十軒の中は家族的なもの、お地藏様はどここの町内にも一つあつてお花・お水・線香が欠かさず供えられ、よだれ掛けもいつも新しいのに掛け変えられている。うなぎの寝床といわれる様に、先ずお店の部分があり、内玄関、中の間と続くが、店の広間に祭壇を作り、お地藏様をお迎えし、子供の遊び場所として二日間、解放して頂くのである。

朝は早くからお地藏さんの飾り付け道具が出され、お当番のお家の格子が外されていくのを子供達が総出で見守る。そのお家の前にテントを張り、ぐるりに親が子供の安全、幸せを願つて奉納した名前入りの提灯をばりめぐらせる。飾り付けの時、自分の名前の提灯を見付けては大歓声をあげる。

二十二、二十三両日の日程が張り出されるので、おやつの間、余興の時間、お数珠廻しの時間等しつかり見届ける。そのうち町内の子供が、赤ちゃんから女学生、中学生まで全員集まってくる。余程の用事がないかぎり家に帰る子はいない。ゲームをしたり、綾とりをしたり、何かしらで退屈することはない。お姉ちゃんが本を読んでもくれる、お兄ちゃんがいるたすらをしてくれる、それだけで楽しい。お茶はあるし、おやつは貰える、甘茶もいつも沸いているという具合である。ただ、今の

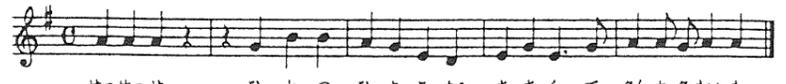
て奉納した名前入りの提灯をばりめぐらせる。飾り付けの時、自分の名前の提灯を見付けては大歓声をあげる。

二十二、二十三両日の日程が張り出されるので、おやつの間、余興の時間、お数珠廻しの時間等しつかり見届ける。そのうち町内の子供が、赤ちゃんから女学生、中学生まで全員集まってくる。余程の用事がないかぎり家に帰る子はいない。ゲームをしたり、綾とりをしたり、何かしらで退屈することはない。お姉ちゃんが本を読んでもくれる、お兄ちゃんがいるたすらをしてくれる、それだけで楽しい。お茶はあるし、おやつは貰える、甘茶もいつも沸いているという具合である。ただ、今の

**地藏盆の思い出 喜多みどり**

今も西陣ではこのスタイルで地藏盆を迎えている町内が多い。ただ、子供達が溢れ、のんびりと坐っている大人も多かったけれど、ということが違ってきている様である。楽しいことを求める子供達の心は昔も今も変わらないだろうに。

お団子だったり、さつま芋であったりしたこともあったけれど問題でない。夜は早々に食事を済ませ湯上がりに浴衣を着せてもらい、お兄ちゃんからきく怪談に「キヤキヤワーワー」と怖がったり、笑いころげたり。二日間は、そんな子供に付合っているのか自分達も楽しんでるのか、大人達がゆつたりと一日中居てくれる。写真を撮つてくれたり、お茶をくれたり、ラムネをくれたり。二日目の昼には尼さんがお経を上げに來られて、皆で大数珠廻しをする。



せつせつせ ひとつひよこが ままくて タイナクネンネ